



仙台市教育委員会 若者社会参画型学習推進事業

Izumi Community Project
イズミ・コミュニティ・プロジェクト

地域を見つめ直して～Act and Grow～

ICP(イズミ・コミュニティ・プロジェクト)とは?

通勤や通学で泉区にかかわる若者たちが、**地域の現状や課題**について考え、学び、その成果を生かして、さまざまな人々と協働しながら**身近な地域をより良くする**ための取り組みを企画し、実施する講座です。

社会人に求められている力

3つの能力 (12の能力要素)

前に踏み出す力 (アクション)



- 主体性
- 働きかけ力
- 実行力

考え方 (シンキング)



- 課題発見力
- 計画力
- 創造力

チームで働く力 (チームワーク)



- 発信力
- 傾聴力
- 柔軟性
- 情報把握力
- 規律性
- ストレスコントロール力

経済産業政策局産業人材政策室.“社会人基礎力”
<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.html>

参加者の声



意見を交換する力が
身に付いた
(発信力・傾聴力・柔軟性)

自分の役割を理解して
取り組むことができた
(課題発見力・主体性)

人との交流の中から
学びを発見できた
(課題発見力・情聴力)

いただいた情報を自
分のものにできた
(傾聴力・柔軟性・実行力)

たくさんの視点から考
えられるようになった
(創造力・課題発見力)

責任感を持って行動
することができた
(主体性・実行力)

先を考えて準備する
大切さを確認できた
(計画力・実行力)

それぞれの考え方を生
かしながら提案できた
(働きかけ力・柔軟性)

どう表現すれば伝わ
るか考えられた
(発信力・創造力)

令和3年度のICP

知っているようで実は知らない泉区を見つめ直して、地域の課題解決を考えるとともに、自分たちも成長していくという思いを込めてテーマ設定しました。

活動テーマ

地域を見つめ直して ~Act and Grow~

設定した課題

東北学院大の移転による、泉区に足を運ぶ大学生の減少

→若者を呼び込むための泉中央地区のマップを作成

活動実績

- 事業に関わった受講者数 8名
※20代 8名
- 事業全体における①の延べ人数 71名
- 令和2年度からの継続者数 5名

活動概要

①ICPマーク、名札、名刺作成、Instagram運用

→大学生向けにポップなイメージに

→ICPの知名度拡大



活動のPR方法や同世代に向けた効果的な情報発信について考え、様々なPRを実施しました。

②石巻企画

→石巻市でまちづくりに取り組む方から学ぶ

ISHINOMAKI2.0

斎藤 誠太郎 氏

コロナ禍でもスキルアップを目指し、オンラインを活用して活動しました。



③フィールドワークとマップづくり



コロナ禍令和4年度も引き続き、マップ作りを行いながら地域の現状や課題について考え、学生の自由な発想で地域創造に向けて取り組みたいことを企画し、実施していく予定です。